

より良い制服について考えるワークショップ②（生徒会役員）

令和5年11月20日（月）8：00～8：15

壬生町立壬生中学校 学習室

【参加者】 生徒会本部役員4名、教職員1名、 明石 S.U.C 1名

【ファシリテーター】 明石 S.U.C 臼井 様

【内 容】

1. 制服デザイン選定委員会（第1回）議事録の確認

2. 協 議（ブレインストーミング）

「多様性への対応～男女同型のジャケットについて～」

- ・男女共通のジャケットではなく、体型にあったジャケットの方がよいだろう。
- ・体型のちがいがあり、着心地がよくないだろう。
- ・「困っています。」と素直に言える環境が大切だろう。
- ・AKASHI S.U.Cでは、多様性への配慮として、**レインボーサポーター制度**を導入している。自認している性や意向に合わせて、メーカー・学校・家庭で個別に話し合い、個別オーダーで対応することができる。体型にあった着心地のよいジャケットを導入した方がよいだろう。

